



記入時の注意事項



返還誓約書はお金を借りるための重要な書類です！！

そのため、記入方法にはルールがあります！！

記入を間違えてしまうと、間違えた分だけ訂正が必要となり、何度も手続きをすることになってしまいます

1度で手続きが終わるように、案内をよく確認して、
手続きを完了しましょう

【提出期限】

手続き案内用紙に記載されています

※締切日直前や当日に提出された方は、確認に1週間以上かかる
場合があり、不備訂正までの時間が短く、奨学金が「停止」に
なる可能性があります
特別な理由がない限り、期限直前には提出しないでください

※不備訂正が間に合わないと最終的に「採用取消」になります

記入時のルール

注目!

OK



① 黒色か青色のボールペンで丁寧に記入すること

※フリクションや鉛筆等で記入した場合、すべてやりなおし

② 同一筆跡禁止!!! 各欄は各自で記入すること

※一人ですべて記入した場合、すべてやりなおし

③ 【人的保証】の方は印鑑登録証明書と同じ印鑑を

丁寧に押印すること

※別の用紙で練習してから
押印するようにしてください

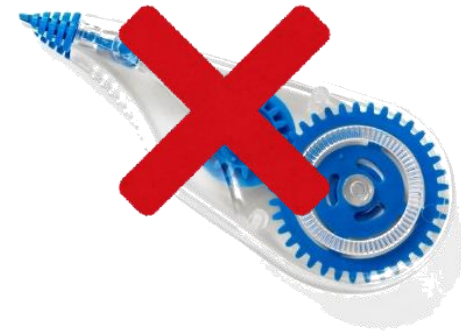
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

訂正時のルールについて

訂正が必要な場合、訂正のルールが決められています
ルール通りに訂正できていない場合は不備となりますので
よく確認し、訂正してください

⊘ 禁止事項 ⊘

- ① 修正テープ・修正ペンの使用禁止
- ② 「なぞり書き」禁止




署名

奨学太郎

例：記入の途中でインクが出ず、上からなぞった
短くなってしまった字を途中からなぞって書き足したなど、すべて禁止です

訂正時のルール①

①訂正箇所を含めて該当箇所をすべて二重線で消してください




連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市 〇〇〇〇 10-7	電話番号 03-XXXX-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一郎)	署名 〇〇〇	一部しか二重線を引いていないので不備		
続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生			
勤務先	電話番号 03-XXXX-2222			
(株) 奨学機構				



連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市〇〇〇〇	電話番号 03-XXXX-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一郎)	署名 〇〇〇	奨学 一郎		
続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生			
勤務先	電話番号 03-XXXX-2222			
(株) 奨学機構				

①-1【人的保証】の場合

二重線の上に重なるように印鑑登録証明書と同じ印鑑を押してください



連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市〇〇〇〇	電話番号 03-XXXX-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一郎)	署名 〇〇〇	二重線と印鑑が重なっていないので不備		
続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生			
勤務先	電話番号 03-XXXX-2222			
(株) 奨学機構				



連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市〇〇〇〇	電話番号 03-XXXX-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一郎)	署名 〇〇〇	奨学 一郎		
続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生			
勤務先	電話番号 03-XXXX-2222			
(株) 奨学機構				

二重線と重なっているが印鑑同士も重なっているので不備

二重線と重なっていれば印鑑は1つでもOK

訂正時のルール②

②正しい内容を省略せずに丁寧に記入してください



連帯保証人 住所 〒162-8431 東京都江東区青海2-1-1
電話番号 03-XXXX-0000 携帯電話番号 090-XXXX-9999
氏名 (奨学) 署名 奨学 一郎 奨学 一郎 実印
続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生
勤務先 (株) 奨学機構 電話番号 03-XXXX-2222

※連帯保証人・保証人の方は「印鑑登録証明書」と同じ内容で正しく記入してください
(印鑑登録証明書の都道府県等が省略されている場合は、省略せず記入してください)

③「返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）」を記入し、本採用に必要な他の書類と一緒に提出してください

※「返還誓約書」の訂正ができていても、「訂正届」を一緒に提出しないと不備です！

※「訂正届」の訂正はできません！！！！

書き間違えた場合は「新しい訂正届」を特設窓口に取りに来るか、ご自身で大学公式WebサイトからA4サイズで印刷してください

訂正時のルール③ ※訂正した人物の欄のみ記入してください

注目!

どの人物の訂正をした場合も赤枠は記入必須

※本人に訂正がない場合は、赤枠内と訂正が必要な人物の欄のみ記入してください

【注意事項】
※ボールペンで記入してください

※「訂正届」の記入はすべて学生本人でも問題ありません

注目! 返還誓約書に印字された日付

[様式25-1] (表面) ※記入方法は様式25-2を使用してください。 610～、810～

返還誓約書に印字された日付 令和 年 月 日		奨学生番号	- 0 -	学籍番号
住所 下記 ※①参照	都道府県	電話番号	-	-
フリガナ	生年月日 S・H 年 月 日	携帯番号	-	-
氏名	姓 名	勤務先名	-	-
訂正(変更)・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。		勤務先住所	-	-
印鑑登録証明書に記載の住所	都道府県	電話番号	-	-
フリガナ	年月日 S・H 年 月 日	携帯番号	-	-
氏名	姓 名	勤務先名	-	-
訂正(変更)事由	続柄	勤務先住所	-	-
印鑑登録証明書に記載の住所	都道府県	電話番号	-	-
フリガナ	年月日 S・H 年 月 日	携帯番号	-	-
氏名	姓 名	勤務先名	-	-
訂正(変更)事由	続柄	勤務先住所	-	-
現住所	都道府県	電話番号	-	-
フリガナ	年月日 S・H 年 月 日	携帯番号	-	-
氏名	姓 名	勤務先名	-	-
訂正(変更)事由	続柄	勤務先住所	-	-

【共通】
「学生本人」の訂正をした場合は青枠内を**全て記入**してください

【人的保証】
「連帯保証人」の訂正をした場合は緑枠内を**全て記入**してください

【人的保証】
「保証人」の訂正をした場合は黄枠内を**全て記入**してください

【機関保証】
「連絡先」の訂正をした場合は紫枠内を**全て記入**してください

※訂正箇所以外もすべてもれなく記入

※訂正箇所以外もすべてもれなく記入

※訂正箇所以外もすべてもれなく記入

※「訂正届」は訂正できないので新しい用紙に書き直しが必要です!!!



各保証制度の返還誓約書の書き方



目次

ご自身が選んだ保証制度と
同じ画面のみ確認してください

① 【機関保証】 -1・2

② 【人的保証】

③ 【人的保証（保証人が4親等以外の場合）】 -1・2

① 【機関保証】 返還誓約書の書き方-1

①青枠内の記載内容が正しいか確認をし、学生本人が丁寧に署名する



②どちらかにチェック印してください

【月賦返還】
毎月同じ額を返還

【併用返還】
毎月の返還額を少なくする代わりに、1月・7月に多く返還

※後から変更できません

※「第一種奨学金」で「所得連動返還方法」を選んだ方は「月賦返還」のみチェックすることが出来ます

返 還 誓 約 書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第二種機関保証】 (兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用了します。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしがたい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用了した学資貸与金は、第二種奨学金(利息付)であり、機関保証を選択しました。

令和 4年 4月 1日

借金額 ￥ 2 4 0 0 0 0 0

奨学生番号 822-04-000000 CD 7 001 採用種別 予約

学校 日本学生支援大学

住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1

奨学生 本人 氏名 (機密 次郎) フリガナ ショウ ジョウ

電話番号 03-1111-1111 携帯電話番号 090-0000-0000

署名 奨学 太郎

平成 15年 11月 11日生 性別 男

貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与総計
2022年 4月～2026年 3月	48回	50000円	2400000円

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還 毎月27日	180回	16769円	16769円	16917円
1 月賦返還選択時の総支払い額(利子込み)				3018568円
併用 月賦分 毎月27日	180回	8384円	8384円	8516円
併用 半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	50355円	50355円	50361円
2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)				3019908円

選択された利率の算定方法: 利率固定方式

注: 利率が未確定のため、返還の条件(目安)は、上限利率の年3.0%(増額貸与部分は、年3.2%)で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。

【参考】令和 4年 3月貸与終了者に実際に適用された利率(年0.268%、増額貸与部分は年0.468%)で計算した場合の返還例(※この利率があなたに適用されるわけではありません)

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦 毎月27日	180回	13621円	13621円	13743円
返還 月賦返還選択時の総支払い額(利子込み)				2451902円
併用 月賦分 毎月27日	180回	6810円	6810円	6915円
併用 半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	40870円	40870円	40883円
返還 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)				2452018円

※返還の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」とします。但し、右上印字の返還方式が「所得連動返還方式」の場合は、「月賦・半年賦併用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返還回数と割賦金額の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載してあります。

※給付奨学金の支援対象者が第一種奨学金の貸与を受けるときの借用の金額については、裏面【返還誓約書取扱い事項について】の38参照してください。

※人的保証は、連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度。機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けている者が奨学金を出しての身分を失った際には、「借付金額」としてに貸与した奨学金の全部を貸与者から返済を求められるものとします。

※記入いただいた住所及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与事務(返還業務を含む)のために利用されます。

※この利用目的の適正な範囲内において、施設情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重要受給の防止のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定期返還方式(貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式)」又は「所得連動返還方式(機構が所得に連動して算出された割賦金で返還する方式)」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

※本人が未成年者(20才未満)の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の取扱を承認し、同意のうえ、所定の欄に署名していただく。親権者は、氏名に記された親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年者本人が同意に署名していただく。

本人以外の連絡先

住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999

氏名 (機密 次郎) フリガナ ショウ ジョウ

署名 奨学 次郎

続柄 おじ 昭和 56年 1月 1日生

勤務先 電話番号 *****

住所 〒 -

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ

署名 *****

続柄 ***** 年 月 日生

住所 〒 -

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ

署名 *****

続柄 ***** 年 月 日生

住所 〒 -

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ

署名 *****

続柄 ***** 年 月 日生

添付書類
・「保証依頼書(兼保証委託契約書)・保証料支払依頼書」(コピー不可)

104900

※【借付金額】は、本人の選択した月額で貸与終了(予定)月まで借付した場合の金額が表示されています。【借付金額】は貸与中の本人からの額出により、増減する場合があります。

③紫枠内の記載内容が正しいか確認をし、本人以外の連絡先本人が丁寧に署名する



添付書類が記載されていますので必ず確認し、提出してください

※2枚目は【本人控え】ですので、提出しないでください
※一種・二種両方採用の方は、すべての手続きが2部必要です

① 【機関保証】 返還誓約書の書き方-2

★学生本人が すべて記入



【記入間違いをした場合】

訂正箇所をすべて二重線で消す

(一部訂正禁止)

※訂正届は必要ありません

参考
貸与奨学生のしおり P.8

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

公益財団法人
日本国際教育支援協会理事長 殿

申込日 令和 年 月 日
(返還誓約書に印字された日付を記入)

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)の奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するオンライン申込による奨学金申込の入力内容又は奨学金申込書の記載内容並びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証することを裏面記載の保証委託約款に同意し、以下の【確認事項】を確認したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)に委託します。

また、本依頼書の記載事項が虚偽の内容によるものであった場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

【確認事項】

- ・奨学金は、私本人が自分の意思と責任により申込みを行い、毎月の貸与額は、真に必要な額を選択している。
- ・奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
- ・奨学金の返還が困難な場合、救済制度(減額返還、返還期限猶予)がある。
- ・奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済するが(これを代位弁済という)、その後私は協会に対しその分を返済しなければならない。
- ・代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

本 人 (自 署)	学 校 名	学部・課程・分野	学科・専攻・研究科	奨学生番号
	学校の種類	大学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	学籍番号	
	フリガナ			(平成・昭和)
	氏 名		生 年 月 日	年 日 月
	現 住 所	〒	電話(自宅・携帯)	()

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

依頼日 令和 年 月 日
(返還誓約書に印字された日付を記入)

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署)	氏 名 (必ず記入) 同上記入は不可
--------	--------------------------

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学校番号	区	部	科
------	---	---	---

(機構・協会用)

返還誓約書に印字された日付

一種・二種両方採用の方は、
それぞれの奨学生番号を
1部ずつ記入し提出してください

学生が現在住んでいる住所

返還誓約書に印字された日付

※2枚目は【申込者控】です。
提出しないでください。

② 【人的保証】 返還誓約書の書き方

①青枠内の記載内容が正しいか確認をし、学生本人が丁寧に署名する



②どちらかにチェック回してください

【月賦返還】
毎月同じ額を返還

【併用返還】
毎月の返還額を少なくする代わりに、
1月・7月に多く返還

※後から変更できません

添付書類が記載されていますので必ず確認し、提出してください

返 還 誓 約 書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用了いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって
確認した事項を遵守し、「奨学生のおり」記載の取扱いにしがたい返還することを誓約し
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号について
は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用
情報同意事項」を承認し、同意します。なお、私が借用了した学費貸与金は、
第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生本人
氏名 奨学 太郎
住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1
電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

貸与期間	貸与回数	貸与月額	貸与額計
20XX年4月～20XX年3月	48回	51000円	2448000円

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
毎月27日	180回	13600円	13600円	13600円
併用返還 1 月賦返還選択時の総支払い額			2448000円	
併用返還 月賦分 毎月27日	180回	6800円	6800円	6800円
併用返還 半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	40800円	40800円	40800円
併用返還 併用返還選択時の総支払い額			2448000円	

※返還の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」です。併し、右上印字の返還方式が「所得連動方式」の場合は「月賦・半年賦併用返還」は選択できません。割賦金金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返還割賦と割賦金の計算方法は「奨学生のしおり」に記載してあります。

※併用返還の奨学金の支持対象者が第一種奨学金の貸与を受ける場合の借入金額については、裏面【返還誓約記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度、機構保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けた者が奨学生としての身分を失った際には、「借用金額」として貸与した奨学金の返還を貸与するまで追徴請求を行います。

※ご記入いただいた借付及び返還の情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用いたします。

この利用目的の適正な範囲において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関、信用保証会社等に必要に応じて提供される場合があります。提供先は、奨学金の返還業務に必要と認められる範囲内でのみ提供させていただきます。

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与期に応じた返還割賦で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還割賦で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【定額返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親族者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ印字していただく必要があり、捺印は法定代理人または親族者の捺印となります。親族者がいない場合は、本人と同居の親族者が捺印してください。

連帯保証人
住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7
電話番号 03-XXXX-0000 携帯電話番号 090-XXXX-9999
氏名 奨学 一郎
署名 奨学 一郎
続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生
勤務先 電話番号 03-XXXX-2222

保証人
住所 〒 150 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888
氏名 機構 明子
署名 機構 明子
続柄 おば 昭和 XX 年 4 月 4 日生
勤務先 電話番号 03-XXXX-1234

添付書類
・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

学校番号 104900
区分 00
学部学科 2006
学籍番 123456

20XX/04/XX
000001(20XX/04)

③緑枠内の記載内容が正しいか確認をし、連帯保証人本人が丁寧に署名・押印する



※原本



※コピー可

④黄枠内の記載内容が正しいか確認をし、保証人本人が丁寧に署名・押印する



※原本

※2枚目は【本人控え】ですので、提出しないでください
※一種・二種両方採用の方は、すべての手続きが2部必要です

③【人的保証（保証人が4親等以外または65歳以上の場合）】 返還誓約書の書き方-1

①青枠内の記載内容が正しいか確認をし、学生本人が丁寧に署名する



②どちらかにチェック☑

【月賦返還】
毎月同じ額を返還

【併用返還】
毎月の返還額を少なくする代わりに、
1月・7月に多く返還

※後から変更できません

添付書類が記載されていますので必ず確認し、提出してください

返 還 誓 約 書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用了いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸付奨学金規程その他の諸規程によって
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにいたがい返還することを誓約し
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号について
は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用
情報同意事項」を承認し、同意します。なお、私が借用了した学費貸与金は、
第一種奨学金（無利息）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額

学生番号 6XX-XX-XXXXXX CD 7 001 採用種別 予約
住所 〒 135 - 8630
東京都江東区青海 2-2-1
電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666
氏名 (姓) 奨学 太郎 (名) フリガナヨウ タロウ

貸付期間	貸付回数	貸付月額	貸付額計	元金	利息	返済額計
20XX年4月～20XX年3月	48回	51000円	2448000円	2448000円	0円	2448000円

返済条件	返済期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還	毎月27日	180回	13600円	6800円	6800円
併用返還	月賦分 毎月27日	180回	6800円	6800円	6800円
併用返還	半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	40800円	40800円	40800円

※返還の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」です。即ち、右1印字の返還方式が「所得連動返還方式」の場合は「月賦・半年賦併用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸付終了後に通知するものとします。返還割賦と割賦金の計算方法は、「奨学生のしおり」に記載してあります。

※第一種奨学金の支援対象者が第一種奨学金の貸与を受けるための条件金額については、裏面【返還誓約書記載事項について】の3を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度、機構保証とは保証期間による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けた者が奨学生としての身分を失った際には、「借用金額」として貸与した奨学金の借付金を貸与する義務を負わなければならないものとします。

※ご記入いただいた情報及びある方の奨学金に関する情報は、奨学金貸付業務（返還業務を含む）のために利用いたします。

この利用目的の適正な範囲において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供される場合があります。

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸付額に応じた返還割賦で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸付額に応じた返還割賦で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【定額返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、義務者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の欄に捺印していただく必要があり、捺印者は、捺印に定められた義務者のごときです。義務者がいない場合は、本人や後見人が捺印に署名してください。

連帯保証人 住所 〒 162 - 8431
東京都新宿区市谷本村町 10-7
電話番号 03-XXXX-0000 携帯電話番号 090-XXXX-9999
氏名 (姓) 奨学 一郎 (名) フリガナヨウ タロウ
署名 奨学 一郎
説明 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生
勤務先 電話番号 03-XXXX-2222
(株) 機構商店

保証人 住所 〒 152 - 8503
東京都目黒区駒場 4-5-29
電話番号 03-XXXX-9999 携帯電話番号 090-XXXX-8888
氏名 (姓) 機構 明子 (名) フリガナメイ コ
署名 機構 明子
説明 おば 昭和 XX 年 4 月 4 日生
勤務先 電話番号 03-XXXX-1234
(有) 機構商店

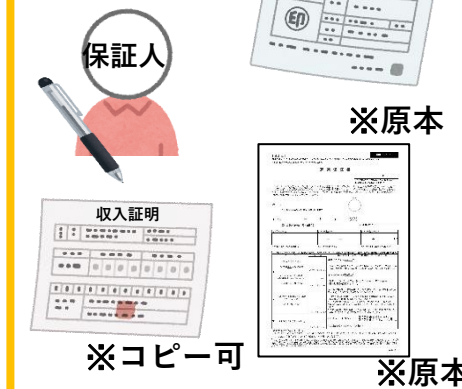
添付書類
・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

学校番号 104900
区分 00
学部学科 2006
学籍番 123456
20XX/04/XX
000001(20XX/04)

③緑枠内の記載内容が正しいか確認をし、連帯保証人本人が丁寧に署名・押印する



④黄枠内の記載内容が正しいか確認をし、保証人本人が丁寧に署名・押印する



※2枚目は【本人控え】ですので、提出しないでください
※一種・二種両方採用の方は、すべての手続きが2部必要です

